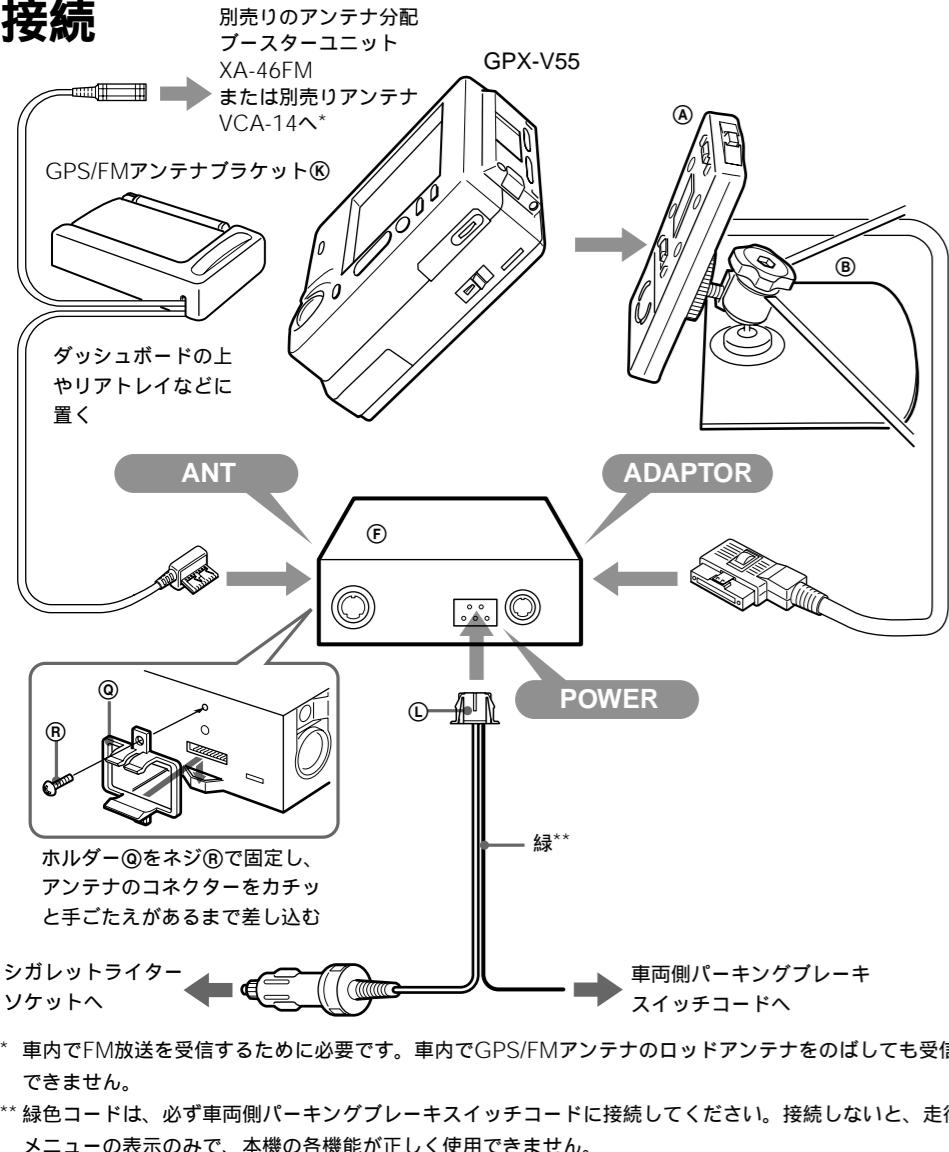
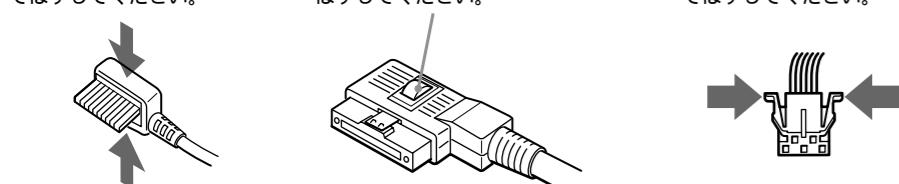


## 接続



## コネクターをはずすとき

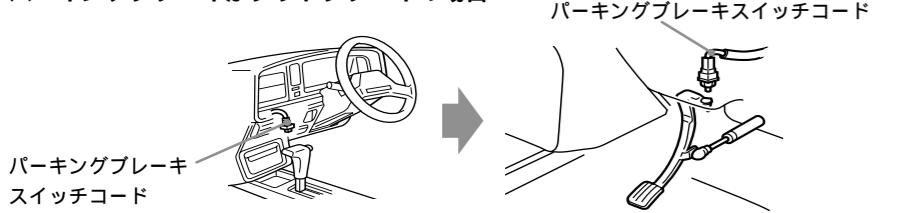
両サイドをつまんで引っ張つてはずしてください。



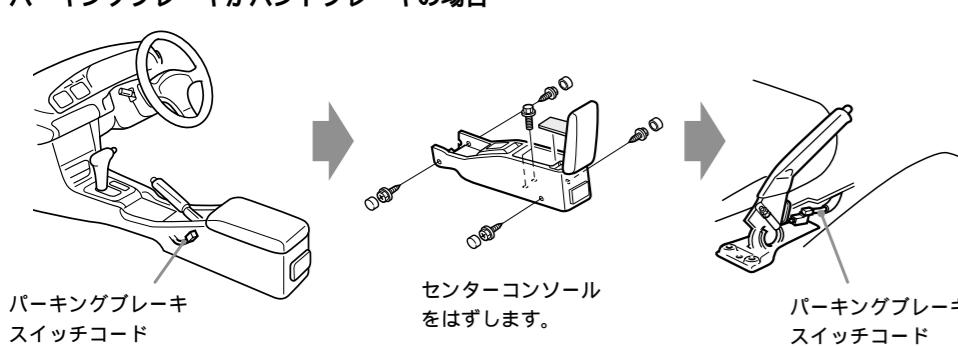
## パーキングブレーキスイッチコードの位置について

パーキングブレーキスイッチコードの位置は車両によって異なります。下図は代表的な例ですが、詳しくはお買い上げ店にご相談ください。

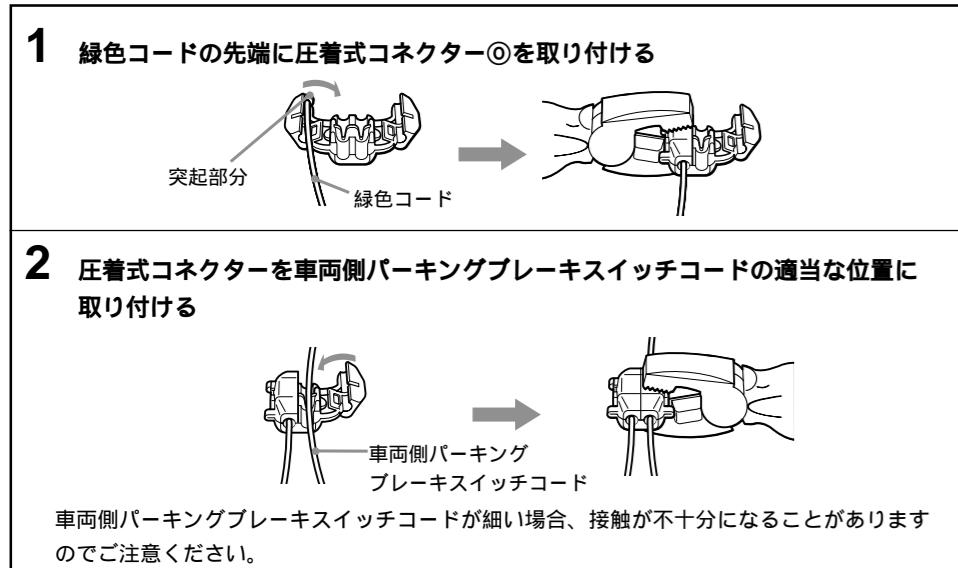
## パーキングブレーキがフットブレーキの場合



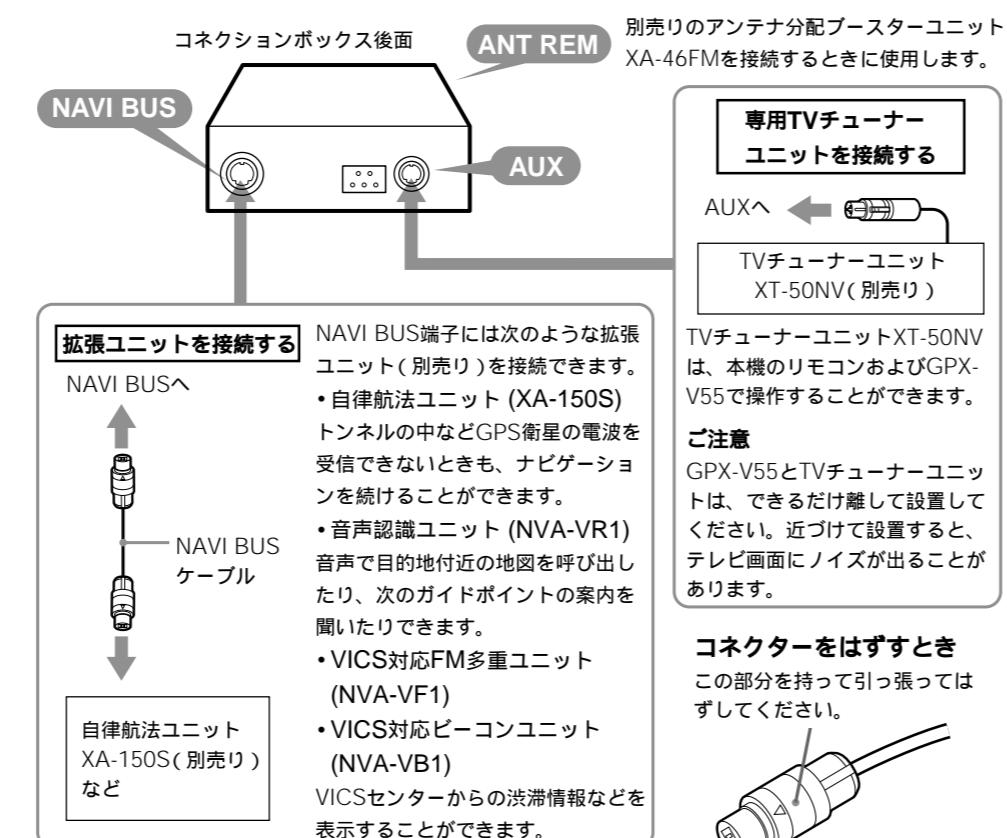
## パーキングブレーキがハンドブレーキの場合



## 圧着式コネクター(赤)の使いかた



## ほかの機器と接続する



## ハンディナビゲーションシステムGPX-V55と各拡張ユニットを接続するときのご注意

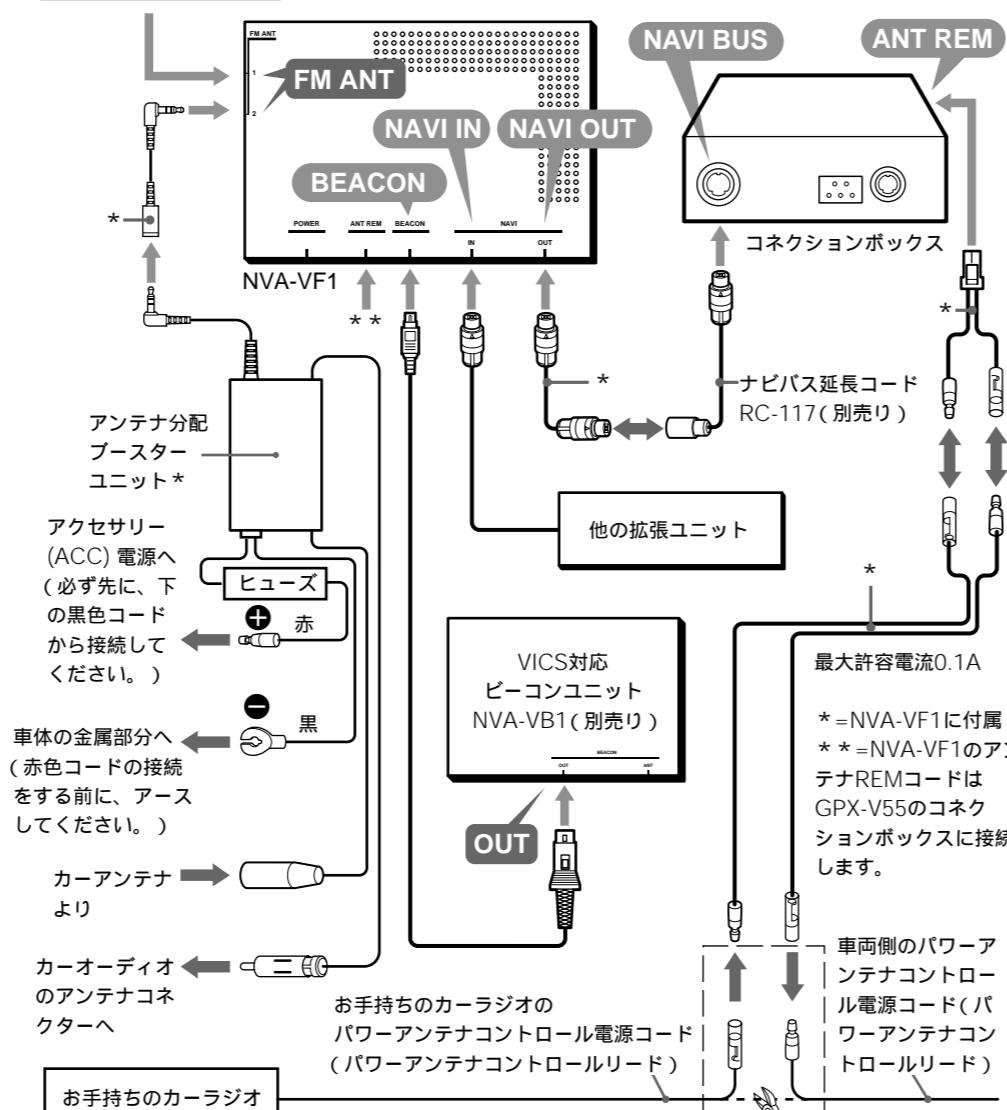
各拡張ユニットを接続するときは以下の点にご注意ください。  
・CD/CD-ROMチェンジャー(CDX-R61)やATISユニットXA-160A/165A、FM文字多重放送受信ユニットNVA-FM1は接続できません。  
・NAVIBUS延長用の接続コードRC-117(別売り)は、システムの中で一本だけ任意の位置で使用できます。  
・ナビシステム本体のNAVIBUS端子と拡張ユニットのNAVIBUS OUT端子を接続します。  
・拡張ユニット同士を接続するときは、NAVIBUS OUT端子とIN端子を接続します。

## VICS対応FM多重ユニットNVA-VF1(別売り)と接続するとき

GPX-V55のGPS/FMアンテナはGPSおよびFM多重放送受信ユニットとして働き、VICS情報はNVA-VF1(およびNVA-VB1)に接続したNVA-VB1から受信します。  
・NVA-VF1にはアンテナブースターユニットが付属されています。したがって、アンテナ分配ブースターユニット(XA-46FM)を別にご購入される必要はありません。

## FMアンテナVCA-14(別売り)と接続するとき

放送をより良く受信するために、VCA-14などの併用をお勧めします。



SONY®

## ハンディナビゲーションシステム

### 取り付けと接続

お買上げいただきありがとうございます。

### 警告

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になります。

この「取り付けと接続」には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いを示しています。この「取り付けと接続」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

### コロンブス

naviken COMPACT DIGITAL AUDIO VICS GPex  
VICSは財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。

### GPX-V55

Sony Corporation ©1997 Printed in Japan

本機を車内で使うときは、安全のために必ず付属のカーステーションキットに接続してお使いください。

### 取り付け/接続部品



### 警告 安全のために

#### 警告表示の意味

「取り付けと接続」と製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

#### 警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

#### 注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり自動車に損害を与えたことがあります。

注意を促す記号  
火災 感電  
行為を禁止する記号  
禁止 分解禁止

#### 警告

下記の注意を守らないと火災・感電により死亡や大けがの原因となります。

#### 本機はDC12Vマイナスアース車専用です

大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車など、24V車で使用すると火災などの原因となります。



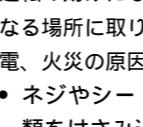
#### 前方の視界を妨げる場所に取り付けない

前方の視界の妨げになると、事故やけがの原因となります。



#### パイプ類、タンク、電気配線などを傷つけない

火災の原因となります。車体に穴を開けて取り付けるときは、パイプ類、タンク電気配線などの位置を確認してください。



#### 運転操作や車体の可動部を妨げないように取り付ける

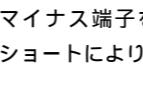
運転の妨げになる場所、車体の可動部の妨げになる場所に取り付けや配線をすると、事故や感電、火災の原因となります。

- ネジやシートレールなどの可動部にコード類をはさみ込まない。
- コード類はまとめる。
- ステアリングやシートレバー、ブレーキペダルなどが正しく操作できることを確認する。



#### 雨、水がかかる場所、湿気、ほこりの多い場所には取り付けない

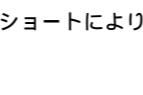
上記のような場所に取り付けると、火災や感電の原因となります。



#### 分解や改造をしない

火災や感電、事故の原因となります。

電源リード線の被覆を切って、他の機器の電源を取ると、リード線の電流容量を超過してしまいます。内部の点検や修理はお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご依頼ください。



#### 規定容量のヒューズを使う

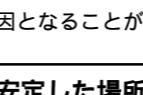
ヒューズを交換するときは、必ず電源シガーコードの本体に記された規定容量のアンペア数のものをお使いください。規定容量を超えるヒューズを使うと、火災の原因となります。

#### 注意

下記の注意を守らないとけがをしたり自動車に損害を与えたことがあります。

#### 付属の部品で正しく取り付ける

他の部品を使うと、機器の内部を傷つける、しっかり固定できないなどで、火災やけがの原因となることがあります。



#### 安定した場所に取り付ける

振動の多いところや、天井などに取り付けると、製品が動く、落ちるなどにより、事故やけがの原因となることがあります。

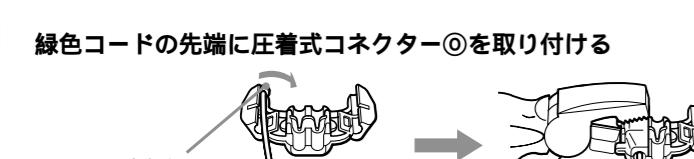


#### 走行中は、GPX-V55の取り付け、取り外し、またディスクの交換をしない

走行中に取り付け、取り外しを行うと、急ブレーキなどのときに、おもむね事故やけがの原因となることがあります。



#### 1 緑色コードの先端に圧着式コネクター⑥を取り付ける



#### 2 圧着式コネクターを車両側パーキングブレーキスイッチコードの適当な位置に取り付ける



車両側パーキングブレーキスイッチコードが細い場合、接触が不十分になることがありますのでご注意ください。

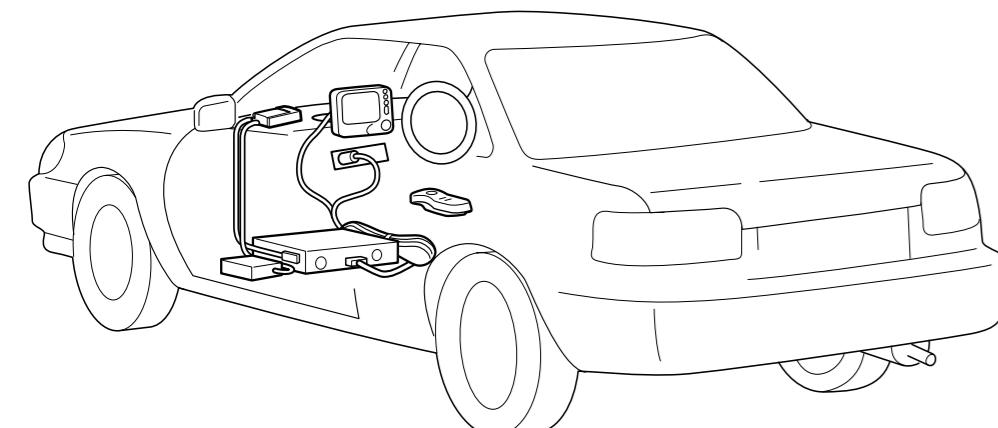
ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ  
●東京(03)5448-3311 ●名古屋(052)232-2611 ●大阪(06)6539-5111



## 取り付ける前に

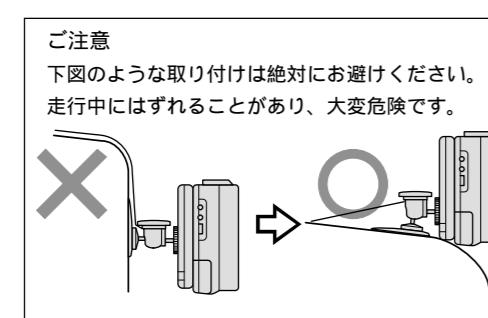
設置しようとする場所に置いてみて、操作のしやすさを確認してください。



## GPX-V55の取り付け

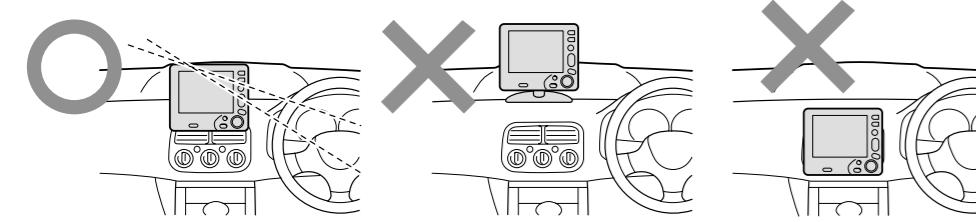
### 取り付ける前に

GPX-V55は、安全性を重視して設計されています。  
しかし正しい位置に確実に取り付けを行わないと、事故の原因となり大変危険です。  
取り付ける前に、必ず下記事項の確認を行なってください。



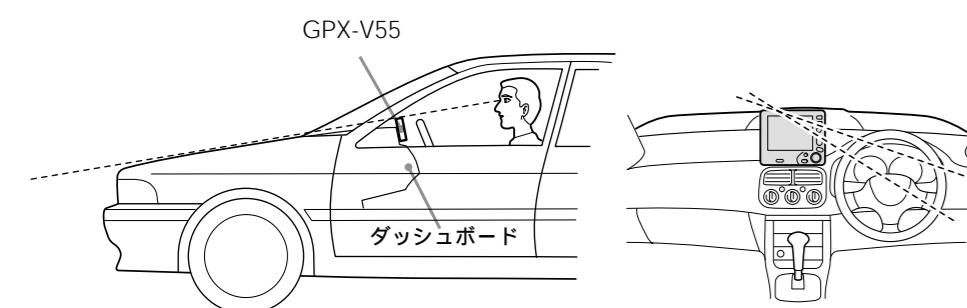
### 取り付け位置

前方視界を妨げることなく、また運転中極端に視線を動かさずにすむように、ダッシュボードのなるべく高い位置に取り付けてください。



### 取り付け位置のポイント

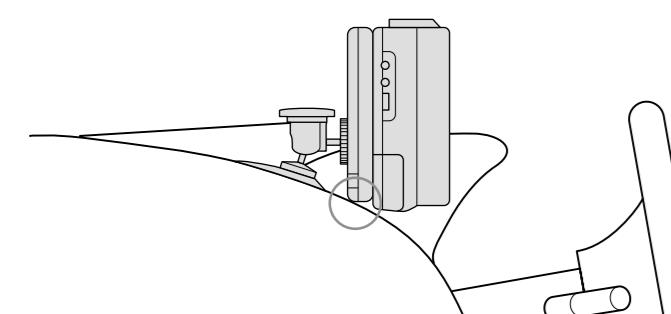
- 運転者から見たときに、GPX-V55がボンネットの先端よりも上に出ない。
- 極端に目線を下げる位置に設定しない。



### 取り付け例

車の振動などによるぐらつきを防止するため、マウントアダプターの底面または背面がダッシュボードに接触するように取り付けてください。

ダッシュボードが曲面の場合  
マウントアダプター底面をダッシュボードにあてて固定する。



### ご注意

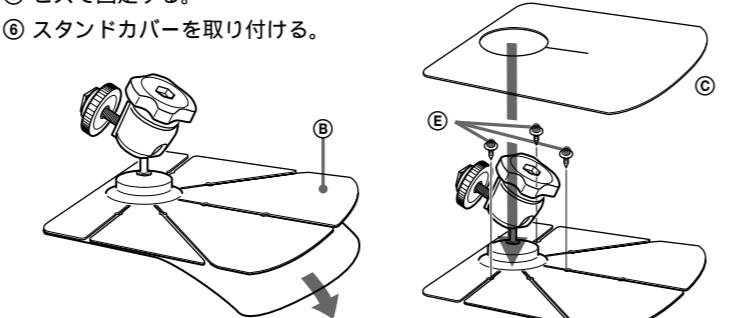
- GPX-V55、カーマウントアダプター、スタンド、コード、コードクランパーを取り付ける場所が、助手席用エアバッグシステムの動作の妨げにならないことを確認してください。
- 自律航法ユニットを接続したカーステーションキットからGPX-V55を取り外し、他の自律航法ユニットを接続したカーステーションキットに付け換えるときは、必ずGPX-V55を取り付けた後、電源を入れてから背面のリセットボタンを押してください。
- 正常に動作するまでの約30分間、GPS衛星からの電波を受信した状態で走行してください。

## 取り付け

「取り付ける前に」の項目をご覧のうえ、設置しようとする場所で正しい取り付けができる事を確認してから取り付けを行ってください。

### 1 ダッシュボードにスタンドを取り付ける

- ダッシュボードの形状に合わせてスタンドを曲げる。
- クリーニングクロス⑥で取り付け面の汚れを取る。
- 取り付け面と両面テープを20°以上温める。(冬季はヘアドライヤーなどを利用します。)
- 両面テープをはがし、スタンドを取り付け面に強く押しつけて接着する。
- ビスで固定する。
- スタンドカバーを取り付ける。



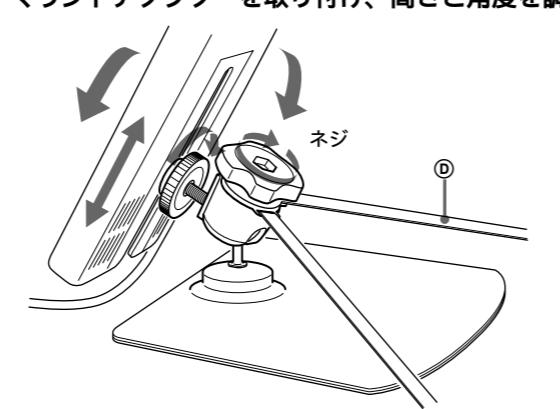
### ご注意

- 取り付けた状態でビスの先端がダッシュボード内部の配線などに当たっていないことを確認してください。
- スタンドを曲げすぎて、スタンドが浮かないようご注意ください。
- 一度取り付けたあと両面テープをはがすときは、取り付け面を温めてからゆっくりはがしてください。
- 両面テープだけでなく、必ずビスで確実に固定してください。走行中の振動や衝撃などでスタンドが外れると、事故やけがの原因となり、大変危険です。

### 2 ネジを外してベルトを取り付ける

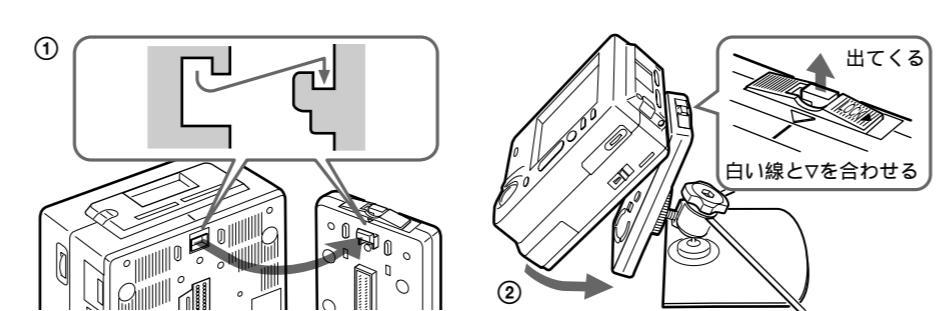
「ベルトの付けかた」をご覧ください。

### 3 スタンドにカーマウントアダプターを取り付け、高さと角度を調整する



### 4 GPX-V55背面のコネクターカバーを開き、カーマウントアダプターに取り付ける

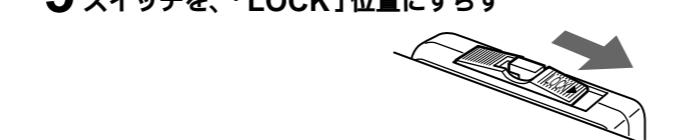
- 下図のように本体をカーマウントアダプターに対して斜めにして、本体凹部とカーマウントアダプターの凸部を合わせて引っかけるようにめ込みます。
- 下側を押さえると、カチッと音がして、取り付けられます。



### ご注意

- 背面のコネクターハーネスには手を触れないでください。
- あらかじめGPSアンテナは取りはずしておいてください。
- バッテリーが入っていると取り付けできません。バッテリーは必ず取りはずしておいてください。

### 5 スイッチを、「LOCK」位置にずらす

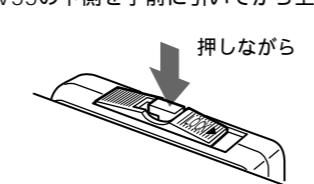


### ご注意

- GPX-V55を取り付けたときは、必ず確実に「LOCK」位置にしてください。「LOCK」位置にしないと、走行中に振動などでGPX-V55が外れ、事故やけがの原因となり危険です。

### 取りはずすには

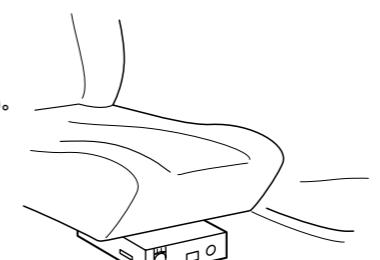
電源を切ってから、スイッチを「LOCK」の位置から元に戻します。カーマウントアダプター上部にあるボタンを押しながら、GPX-V55の下側を手前に引いてから上方に持ち上げて取り外します。



## コネクションボックスの取り付け

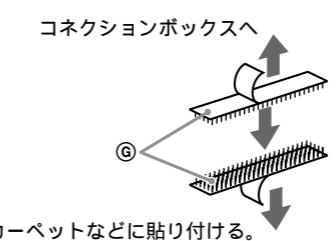
### 取り付け位置のポイント

助手席の下など安全上、問題がない場所に取り付けてください。



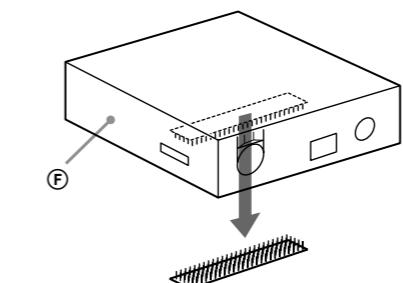
### 1 テープをはがして取り付ける

取り付け面の汚れをとってください。



カーペットなどに貼り付ける。

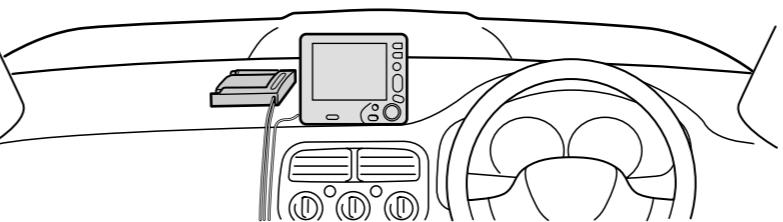
### 2 固定する



## GPS/FMアンテナブラケットの取り付け

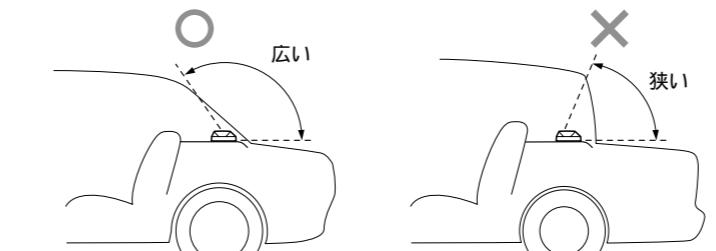
### 取り付け位置のポイント

- ダッシュボードやリアトレイの上など車内に取り付けてください。
- 平らな位置に、アンテナが水平になるように取り付けてください。
- できるだけ窓ガラスに近づけ、受信状態の良い場所を選んで取り付けてください。



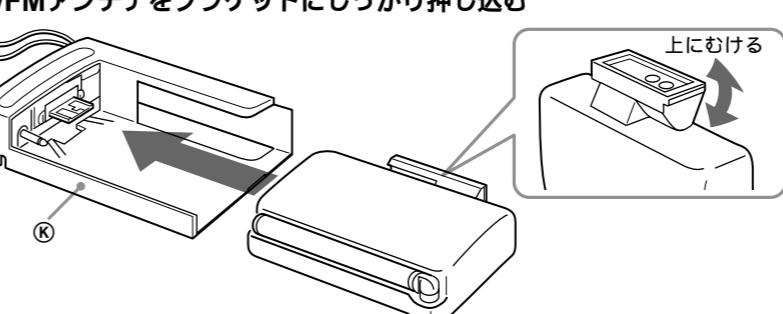
### リアトレイに取り付ける場合

平らな位置に、アンテナが水平になるように取り付けてください。

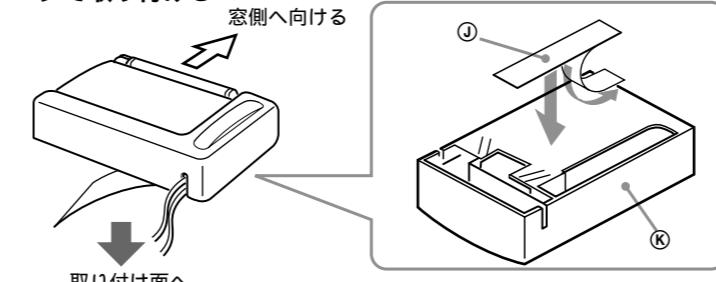


できるだけ角度が大きくなるような場所に取り付けてください。また、GPS衛星からの電波を遮るものが無い場所を選んで取り付けてください。トランクリッドなどの車外に取り付けたいときは別売りのGPSアンテナアダプターXA-65NVをお使いください。

### 1 GPS/FMアンテナをブラケットにしっかりと押し込む



### 2 両面テープで取り付ける



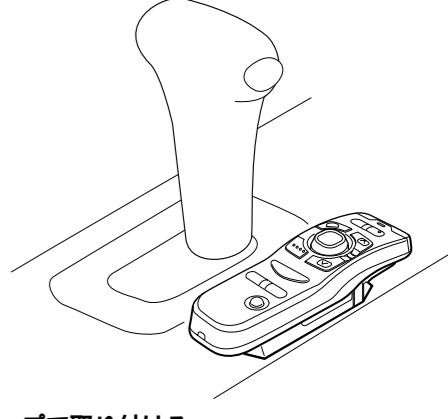
### ご注意

- GPS/FMアンテナは必ずアンテナブラケットに入れてダッシュボードに取り付けてください。GPX-V55に取り付けたまま使用すると、感度が悪くなるばかりでなく、視界の妨げとなり、事故の原因となりますので大変危険です。絶対におやめください。
- 車外への取り付けはできません。水のかからないようにしてください。
- 車内ではGPS/FM放送受信のためには、別売りのアンテナ分配ブースターウニットXA-46FMまたは別売りのアンテナVCA-14が必要です。
- 取り付け面はクリーニングクロス⑥できれいに拭いてください。

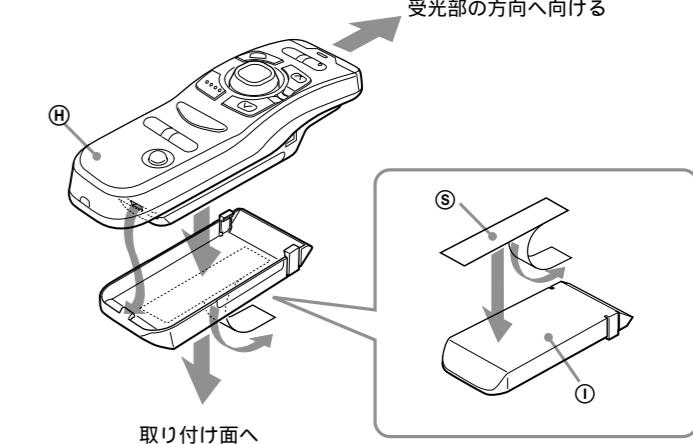
## リモコンの取り付け

### 取り付け位置のポイント

取り付けようとする場所からリモコンで操作できることを確認してから、シフトレバーの脇などに固定してください。取り付けるときは、シフトレバーの操作の邪魔にならないように注意してください。



リモコンと受光部が向き合うように、両面テープで取り付ける  
クリーニングクロス⑥で取り付け面をきれいに拭いてから取り付けてください。

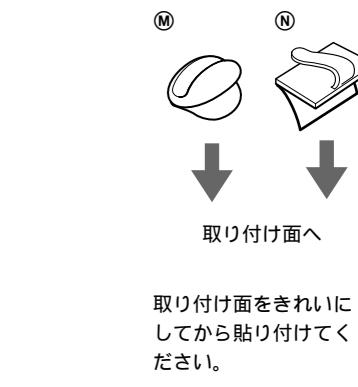


### ご注意

- 直射日光下ではリモコンの信号が受信されにくくなることがあります。このようなときは、受光部にリモコンを近づけて操作してください。
- リモコンはダッシュボードの上やハンドルの上など、直射日光の当たる場所に取り付けないでください。熱により、リモコンが変形するおそれがあります。

## 各コードの固定について

各コードの処理は、走行する際に、各操作の妨げにならぬよう注意して、付属のクランプ⑩、⑪を使って固定してください。



## ベルトの付けかた

